

総合計画 体系	事務事業名		児童福祉施設整備事業		所属部	こども政策局		所属課	こども政策課	
	政策名		〈Ⅲ〉支えあい健やかに暮らせるまち〈保健・医療・福祉〉			所属G	総務政策グループ		課長名	後藤和子
	施策名		〈25〉子育て支援の充実			担当者名	石田 誠		電話番号	0854-40-1044
	目的・対象		A)子どもの保護者と産み育てたい夫婦 B)乳幼児・児童・生徒(0～18歳)		意図	A)安心して子育てができる。 B)心身ともに健やかに育つ。		(内線)	2251	
	基本事業		〈072〉子育てと仕事の両立支援			予算科目	会計 款	大事業	児童福祉施設整備事業	
	目的・対象		保護者		意図		子育てと仕事を両立できる。		0:1:1:5:1:1	中事業
						1:0:0:5:0:1		児童福祉施設整備事業		

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
児童福祉施設(教育・保育施設除く)及び施設に入所する子どもとその家族	施設使用上の安全性及び利便性を確保する。
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 ☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返(H16 年度～) ☐ 期間限定複数年度 (年度～ 年度)	・児童福祉施設(教育・保育施設除く)の整備等
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R5年度実績(R5年度に行った主な活動) ・斐伊保育所環境改善に伴う、木次子育て支援センター移転・新設に係る、設計、造成工事、用地取得等 ・加茂児童クラブホール他空調設備更新工事	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) ・斐伊保育所保育環境改善のため、保育所に併設の木次子育て支援センターを移転・新設することとなった。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (実績)	R6年度 (計画)
ア 子育て支援に関する行政サービスが整っていると感じる市民の割合	%	74.4	79.2	78.7	80.0
イ 整備事業進捗度	%			60.0	100.0
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R5年度決算)		② コストの推移		単位	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(決算)	R6年度(計画)
工事請負費 16,004千円 委託料 10,330千円 手数料、土地購入費等 7,085千円 [地方債]合併特例債 [その他]大規模事業等基金		財源内訳	国庫支出金	千円	3,980			4,748
			県支出金	千円	1,492			
			地方債	千円			31,600	136,100
			その他	千円			1,700	8,200
			一般財源	千円	523		119	82
		事業費計		千円	5,995	0	33,419	149,130

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	斐伊保育所保育環境改善のため、保育所に併設の木次子育て支援センターを移転・新設することとなったため、令和7年4月の開所を目指し、必要な整備を行った。令和5年度は、予定通り、設計、造成工事、用地取得等を完了した。 加茂児童クラブの空調設備が故障したため、当該年度内に更新工事を行った。
② 事業実施するうえでの課題	現在の木次子育て支援センターより機能性・利便性を向上させるとともに、コストの縮減を図る必要がある。 他の児童福祉施設においても設備の老朽化が進んでおり、計画的な整備が必要である。
③ 課題解決に向けた改革改善等	支援センターについては、利用者等の意見を参考にするとともに、有利な財源も検討しながら、整備を進めていく。 令和2年度に策定した「雲南市子育て支援施設等整備保全計画」に基づき、幼稚園・保育所等含め、児童福祉施設の施設整備を計画的に進める。